

患者さんおよびご家族の方へ

当院では「2023年ぶどう膜炎初診患者の多機関共同後ろ向き調査」を行っております。この研究は当院における近年のぶどう膜炎の原因別の頻度を調査することで、最近のぶどう膜炎の特徴を解明し、より正確な診断の実現を目指すものです。今回の研究によって、ぶどう膜炎の正しい診断や治療法の確立につながることを期待されます。

この病気のために当院に通院された際の患者さんのデータ（病名）を、今回の研究で使わせて頂けないかと思います。対象となる患者さんは以下の通りです。

【研究課題】

2023年ぶどう膜炎初診患者の多機関共同後ろ向き調査

【研究期間】

実施期間： 2025年5月1日から2027年3月31日

研究対象期間：2023年1月1日から2023年12月31日の1年間

【対象となる方】

2023年1月1日から2023年12月31日の間に、さいたま赤十字病院眼科に通院され、ぶどう膜炎と診断された患者さん。

【研究の意義】

ぶどう膜炎の原因疾患構成は人種や世界の地域によって大きく異なっていることが判っています。ですから、世界の他の国から報告されたものは日本のぶどう膜炎の原因がどのようなものであるかということの参考にはなりません。そこで、今回日本の眼炎症学会が中心となってわが国におけるぶどう膜炎の原因疾患について調査することとなりました。この調査は、自治医科大学附属さいたま医療センター眼科 蕪城 俊克を主たる研究者として行われ、日本全国の大学病院を中心とした多数のぶどう膜炎診療を行っている施設がこの調査に参加する予定です。この調査にさいたま赤十字病院眼科も参加し、近年の日本のぶどう膜炎の原因疾患構成を解明したいと考えています。

【研究の目的】

ぶどう膜炎と診断された患者さんの原因病名を集計し、日本のぶどう膜炎の原因がどのようなものであるかを明らかにすることです。

【研究の方法】

この研究は、自治医科大学附属さいたま医療センター臨床研究等倫理審査委員会の審査を受け実施するものです。当施設のほか、自治医科大学附属さいたま医療センターなど全国70施設以上で実施します。

あなたの年齢、性別、ぶどう膜炎の原因疾患名、罹患部位を診療記録より収集します。診断名が確定していれば、調査票の該当する疾患の患者数をひとつ増やします。決してこの調査票にはあなたの個人情報記入されません。記入されるのは患者数のみです。また診断がついていない場合には、「原因不明」の患者数をひとつ増やします。この研

究のために新たに検査をしたり、試料を採取することはありません。

〔取得する情報〕

年齢、性別、ぶどう膜炎の原因疾患名、罹患部位

この研究は、現在または過去にさいたま赤十字病院眼科にぶどう膜炎で通院された患者さんが、これまでに当院でうけた診断名（病名）のデータを収集して、日本のぶどう膜炎の原因がどのようなものであるかを明らかにすることを目的としています。具体的には、当院のカルテに記載されている患者さんの年齢、性別、ぶどう膜炎の原因疾患名、罹患部位の情報を記録し、多数の患者さんのデータをまとめて統計的に検討します。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。データは主たる研究施設である自治医科大学附属さいたま医療センター眼科に電子ファイルで送付されます。送付されるデータには、個人を特定できるような情報は一切含まれていません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの情報・データ等は、自治医科大学附属さいたま医療センター眼科にて解析・保存されます。送付されるデータには、氏名・住所・生年月日等の個人情報は全く入っていません。当院でのデータは、自治医科大学附属さいたま医療センター眼科 蕪城俊克が、担当者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンや鍵のかかる保管庫で厳重に保管します。データは研究終了後、一定期間（ 60 か月）保存した後に破棄・廃棄されます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで 2025 年 4 月 30 日までに御連絡ください。患者さんご本人がこの文章を読んだり連絡したりすることができなければ、代諾者（ご家族の方）から本研究への参加拒否を連絡して頂くことも可能です。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

本研究の経費は、当院からの費用負担はありませんが、自治医科大学附属さいたま医療センター眼科の講座研究費より拠出しています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

さいたま赤十字病院 眼科 沖永 貴美子

住所：〒330-8553 埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5

電話：TEL.048-852-1111（代表）

この研究は以下の体制で実施します。

主たる研究実施 自治医科大学附属さいたま医療センター眼科 蕪城

場所（分野名 俊克

等）

研究責任者 自治医科大学附属さいたま医療センター眼科 教授

蕪城 俊克

研究分担者 自治医科大学附属さいたま医療センター眼科 講師

中川 卓

研究分担者 自治医科大学附属さいたま医療センター眼科 講師

田中克明

研究協力施設

研究協力施設（役割：情報の収集、主たる研究施設への提供）

No.	研究協力施設・機関名	施設責任者／研究責任者
1	自治医科大学附属病院眼科	蕪城 俊克
2	北海道大学大学院医学研究科眼科学教室	石田 晋 / 南場 研一
3	旭川医科大学 眼科学講座	長岡 泰司 / 木ノ内 玲子
4	弘前大学医学部 眼科学教室	上野 真 / 丹藤 利夫
5	東北大学大学院医学系研究科眼科学教室	中澤 徹 / 橋本 和軌
6	山形大学 眼科学講座	杵本 昌彦 / 金子 優
7	福島県立医科大学 眼科学講座	石龍 鉄樹
8	筑波大学医学医療系 眼科	大鹿 哲郎 / 長谷川 優実
9	獨協医科大学 眼科学教室	妹尾 正 / 鈴木 重成
10	群馬大学大学院医学系研究科 脳神経病態制御学講座眼科学	秋山 英雄 / 篠原 洋一郎
11	防衛医科大学校 眼科学講座	竹内 大
12	埼玉医科大学 眼科学教室	篠田 啓 / 河越 龍方

13	千葉大学大学院医学研究院 眼科学	馬場 隆之
14	順天堂大学医学部附属浦安病院 眼科	海老原 伸行 / 木村 芽以子
15	杏林大学医学部 眼科学教室	井上 真 / 慶野 博
16	横浜市立大学大学院医学研究科 視覚器病態学	水木 信久
17	東京大学医学部 眼科学教室	相原 一 / 田中 理恵
18	東京女子医科大学 眼科学講座	飯田 知弘 / 内村 英子
19	東京医科大学 臨床医学系 眼科学分野	後藤 浩 / 臼井 嘉彦
20	昭和大学医学部 眼科学講座	恩田 秀寿 / 木崎 順一郎
21	東京医科歯科大学 眼科学教室	大野 京子 / 鴨居 功樹
22	日本大学医学部 視覚科学系眼科学分野	山上 聡
23	東邦大学医療センター大橋病院 眼科	石田 政弘 / 竹山 明日香
24	慶應義塾大学 医学部眼科学教室	根岸 一乃 / 林 勇海
25	順天堂大学医学部 大学院医学研究科 眼科学講座	中尾 新太郎 / 山口 昌大
26	愛知医科大学 眼科学講座	瓶井 資弘 / 柴田 藍
27	名古屋大学大学院 医学系研究科 頭頸部・感覚器外科学講座 眼科学	西口 康二 / 牛田 宏昭
28	名古屋市立大学大学院 医学研究科 視覚科学	安川 力 / 加藤 亜紀
29	三重大学大学院 医学系研究科 臨床医学系講座 眼科学	近藤 峰生 / 加藤 久美子
30	信州大学医学部 眼科学教室	村田 敏規 / 朱 さゆり
31	山梨大学大学院 総合研究部眼科学教室	柏木 賢治
32	金沢大学医薬保健学域医学類 視覚科学	東出 朋巳
33	富山大学医学薬学研究部 眼科学講座	林 篤志 / 中村 友子
34	滋賀医科大学 眼科学講座	大路 正人 / 袖川 智大
35	京都府立医科大学 眼科学教室	外園 千恵 / 青木 崇倫
36	京都大学大学院 医学研究科眼科学	辻川 明孝 / 村岡 勇貴
37	大阪公立大学大学院医学研究科 視覚病態学	本田 茂 / 田上 瑞記
38	関西医科大学 眼科学教室	今井 尚徳 / 大庭 慎平
39	大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学（眼科学）	西田 幸二 / 丸山 和一
40	大阪医科薬科大学 眼科学教室	喜田 照代 / 小林 崇俊

41	関西医科大学総合医療センター 眼科	尾辻 剛
42	近畿大学医学部 眼科学教室	日下 俊次 / 岩橋 千春
43	兵庫医科大学 眼科学講座	五味 文 / 杉澤 孝彰
44	神戸大学大学院医学研究科外科系講座 眼科学分野	中村 誠 / 楠原 仙太郎
45	島根大学医学部 眼科学講座	谷戸 正樹 / 筒井 愛佳
46	広島大学大学院 医系科学研究科 視覚病 態学	木内 良明 / 日山 知奈
47	山口大学大学院医学系研究科 眼科学	木村 和博
48	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 眼科 科学分野	三田村 佳典 / 柳井 亮二
49	愛媛大学医学部 眼科学教室	白石 敦 / 平松 友佳子
50	高知大学医学部 眼科学講座	山城 健児 / 福田 憲
51	福岡大学医学部 眼科学教室	内尾 英一 / 原田 一宏
52	久留米大学医学部 眼科学講座	吉田 茂生 / 小嶋 修生
53	九州大学病院 眼科学教室	園田 康平
54	福岡歯科大学 総合医学講座 眼科学分野	大島 裕司
55	琉球大学大学院医学研究科 医学専攻 眼科学講座	古泉 英貴
56	長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 眼科・視覚科学教室	北岡 隆 / 大石 明生
57	熊本大学大学院 生命科学研究部 眼科学 講座	井上 俊洋 / 高橋 枝里
58	大分大学医学部 眼科学講座	武田 篤信
59	鹿児島大学医学部 眼科学教室	坂本 泰二
60	宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 眼 科学分野	池田 康博
61	国立国際医療研究センター 病院 眼科	八代 成子
62	地域医療機能推進機構東京 新宿メディカ ルセンター 眼科	間山 千尋 / 藤野 雄次郎
63	東京都健康長寿医療センター 眼科	善本 三和子
64	地域医療機能推進機構 大阪病院 眼科	大黒 伸行
65	淀川キリスト教病院 眼科	中井 慶
66	宮田眼科病院	宮田 和典
67	井上眼科病院	井上 賢治
68	宮田眼科 東京	望月 學

資料3の2 オプトアウト文書

69	国立病院機構埼玉病院 眼科	細田 進悟
70	小沢眼科内科病院	小沢 忠彦 / 石川 恵里
71	国立成育医療研究センター 眼科	仁科 幸子 / 吉田 朋世
72	市立札幌病院 眼科	宮本 寛知 / 清水 美穂
73	さいたま赤十字病院 眼科	石井 清 / 冲永 貴美子
74	洛和会音羽病院アイセンター	栗山 晶治 / 岸 孝志
75	ツカザキ病院 眼科	福島 敦樹
76	日本医科大学多摩永山病院眼科	堀 純子